

### 納税貯蓄組合減少 収納率への影響は

**問** 納税貯蓄組合数が減少している。収納率への影響はないか。  
**答** 影響はあるだろう。解散する組合には

口座振替を勧めている。**問** 定率減税の廃止による町税への影響は。  
**答** 定率減税は十八年から段階的に廃止となる。また、今年から老年者控除も廃止されたことから、今まで非課税でも課税とならない人もいる。滞納につながらないよう努める。**問** 町有地の貸し付けはどのような評価で行っているか。  
**答** 町有地の貸し付けはどのよう評価で行っているか。

**企画財政課** 周辺類似地の評価額から単価を算出している。売却の場合も同様である。

### 新山田病院の バス運行路線

**問** 新病院へのバス運行路線は決まったか。  
**答** 決まった。路線は決まった。路線の認可申請の必要があるため、五月までには協議を終えたい。

**問** 新病院は医師配置が万全の体制で開始できるか。  
**答** 規模、患者数などで医師数が決まる。開院時は現在より多くなると予想しているが、以後、どうなるか予測できない。医師確保の要望は今後も継続する。

**町長** 規模、患者数などで医師数が決まる。開院時は現在より多くなると予想しているが、以後、どうなるか予測できない。医師確保の要望は今後も継続する。

### 土地区画整理事業 家屋移転は順調か

**問** 区画整理地内の家屋移転は順調に進んでいるか。  
**答** 移転が必要

**地域整備課** 移転が必要。建物は一戸強。対して十八年度までの実施は七十七戸の予定である。移転は順調に進むと考えている。

**問** 区画整理事業は投資効果が表われるよう戦略をもって進めてほしい。  
**町長** 都市計画用途地域の変更を行っている。まちづくりの骨格ができればと

思っており、戦略を持ちながら長期のまちづくりを進めて行く。

### サキグロタマツ メタの駆除状況

**問** 「アサリまつり」の参加者協力が減少している理由は。また、サキグロタマツメタ（肉食性巻貝）の状況は。  
**答** 集客は天候に左右されることから、予算は低めにしている。

**産業振興課** 集客は天候に左右されることから、予算は低めにしている。サキグロタマツメタについては、昨年、本体二千七百九十八個、卵かい二千六百十四個を駆除した。今後も駆除は続けていく。

### ひとり暮らし老人 への災害弱者対策は

**問** 一人暮らし老人はいるか。一人暮らし老人などの災害弱者対策は。  
**答** 町内のひとり暮らし老人は、七百二十八人。四月から「見守りネットワーク」を立ち上げる。

**保健福祉課** 町内のひとり暮らし老人は、七百二十八人。四月から「見守りネットワーク」を立ち上げる。災害弱者対策は、担当と協議し、見守り員と協力して行いたい。  
**問** 「障害者自立支援法」

### 反対討論

佐藤忠暉 議員

前年度当初予算より六億六千万円減も仕方ないことと受け止め、予算特別委員会に臨んだ。しかし町長の答弁には寛容な感じが感じられなかった。

政治は住民による、住民のための、住民の政治であり、住民が安全・安心して暮らせる町、安んぎを感じ、元気で暮らせるまちづくりが必要であり、予算措置が行われるべきである。残念ながら当予算にはその心が見えない。よって、当予算には反対する。

佐藤照彦 議員

以下の理由で反対する。  
第一は、町民の負担をさらに引き上げる予算である。  
第二は、福祉の後退を次々進める予算であり、子育て支援にも町長は消極的姿勢で終わったこと。  
第三は、地域住民の暮らしを支える地産産業振興のための施策予算が少ない。  
第四は、職員を削減することが先行していること。  
地方自治体を取り巻く環境が厳しいほど、職員や地域住民の英知・やる気を引き出す施策が大事である。

### 賛成討論

生駒利治 議員

三位一体の改革により、地方交付税や国庫補助金は縮減され、税源移譲は地方にとって満足できる状況にない。その中にあり三大プロジェクトは、ほぼ予定通り継続され、水産経営活性化対策事業など新規事業も盛り込まれている。  
予算額は少なめであるが、的を絞って、プライマリーバランスの均衡を図り「先を量りて今を制す」の基本方針でまさに町政執行への力強い理念が感じられる予算編成である。

## 予算特別委員会



春の恒例行事となっている「やまだアサリまつり」ことしは4月29日と5月3日に開催されます



サキグロタマツメタ 主に中国や朝鮮半島に生息する巻貝です。二枚貝の殻に穴を開けて捕食することからアサリ資源への影響が心配されています。

### 肉牛肥育農家に 町の経営指導を

**問** 肉用牛肥育経営者の生産意欲向上、経営問題について町で指導できないか。  
**答** 産業振興課 町独自の指導は難しい。農協が内容を良く知っておりきめ細かな指導ができる。問題があれば農業普及センターとも連携して解決に当たる。

**問** 本町では休耕地が多い。今後の対応策をどのように考えているか。  
**答** 「農業総合整備事業」が廃目となっている。田名部地区の整備事業はどうなのか。  
**産業振興課** 事業を実施するために、一〇〇畧の同意率、連たん面積二十畧

田名部地区中山間地域  
整備事業の取り組みは

以上、営農ビジョンが必要となる。これをクリアしなければ事業の実施は難しい。  
**2月8日の除雪  
役場の対応状況**  
**問** 二月八日の積雪の際、除雪ボランティアのsnowバスターズは出動した。役場の対応はどうであったか。  
**地域整備課** 各地区をパトロールして、通行不能と思われる箇所を除雪した。  
**問** 救急、消防の出動状況は。  
**消防防災課** 平成十七年の火災は四件。救急は年々増加傾向にあり七百四十九件の出動で七百三十七人を搬送した。

### 漁協による密漁 対策の取り組み

**問** 町内五漁協による密漁対策の取組は。  
**産業振興課** 各漁協が交代制で密漁監視を行っている。民間の密漁監視は制約が多く十分な状況ではないので県漁業取締り事務所、県警との連携が重要である。



本町では全国奨励会で優秀賞を受賞するなど高品質の肉牛を生産しています

### スクールガード リーダーの役割

**問** 新しく始まるスクールガードとリーダーの役割は。  
**教育委員会** スクールガードは児童の登下校の安全を守る。リーダーは、本町では一人を考えており、警察OBまたは防犯のプロを委嘱する。各学校を回りスクールガード活動の指導・助言を行う。